就職活動状況レポート(2015年卒) - 2014年8月度 -

【就職活動中の大学生の活動状況(7月中)】

1) 各活動の実施率は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」「エントリーシートなどの書類を提出した」「企業にエントリー(資料・情報の請求)をした」「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面(社内、会場など)で開催されるものに参加した」が高かった。前年同月と比較し減少幅が最も大きい活動は、「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面(社内、会場など)で開催されるものに参加した」であった。

<P.3>

【就職活動中の大学生の志向(8月1日時点)】

1) **志望業種(複数回答)**は、「まだ志望する業種が決まっていない」が最も高かった。 前年同月と比較すると、多少の増減は見られるものの、ほぼ同傾向であった。

<P.8>

2) **志望職種(複数回答)**は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。 前年同月と比較すると、多少の増減は見られるものの、ほぼ同傾向であった。

<P.10>

3) **志望する企業規模(複数回答**)は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も高く、次いで「100人~299人」が高かった。 前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

<P.11>

4) 希望する勤務地(複数回答)は、「東京都」が最も高かった。 前年同月と比較すると、地域によって増減は見られるものの、ほぼ同傾向であった。

<P.12>

5) **志望企業等を選ぶときに重視した条件(複数回答)**は、「勤務地」「職種」が高かった。 前年同月と比較すると、「勤務時間・休暇」「給与水準」「安定性」の順で増加したが、 「業種」は減少した。

<P.14>

6) **就職先を選んだときに重視した条件(就職先確定者/複数回答**)は、「職種」「業種」「勤務地」 が高かった。 前年同月と比較すると、「給与水準」が増加した。また、「業種」は減少した。

<P.15>



【目次】

目次·調	査概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2	2
I 就職	活動中の大学生の活動状況(7月中)	
1)	各活動の実施率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2)	実施した活動の量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	活動中の大学生の志向(8月1日時点)	
1)	志望業種・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2)	志望職種・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10	0
3)	志望する企業規模・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	1
4)	希望する勤務地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12	2
5)	志望企業等を選ぶときに重視した条件・・・・・・・・・・・ 14	4
6)	就職先を選んだときに重視した条件【就職先確定者】・・・・・・・ 1	5
Ⅲ 学生(の声	
卒業後	後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること ・・・ 16	3
※内定取	X得の状況については、プレスリリース資料をご覧ください。	

【調査概要】

調査目的:大学生における就職活動の実態を把握する

調査方法:インターネット調査

調査対象:リクナビ2015(※1)会員の大学生および大学院生から調査モニターを募集し、モニターに登録した

2015年卒業予定の男女7,320人(うち、大学生5,969人/大学院生1,351人)

※1 リクナビ:株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト

http://job.rikunabi.com/2015/

調査期間、および集計対象数: IおよびI1)~5)は8月1日時点で就職活動を実施中の大学生、

Ⅱ6)は8月1日時点で就職先が確定した大学生を集計対象とした

		調査期間		集計対象数※2 (大学生)	
	3月	2014年3月2日	~	2014年3月10日	2,521名
	4月	2014年4月2日	~	2014年4月9日	2,101名
2014年	5月	2014年5月2日	~	2014年5月12日	1,884名
20144	6月	2014年6月2日	~	2014年6月10日	1,612名
	7月	2014年7月2日	~	2014年7月10日	1,500名
	8月	2014年8月2日	~	2014年8月11日	1,423名

※2 性別、専攻、所属大学の設置主体について、実際の母集団の構成比に 近づけるよう、文部科学省「平成25年度学校基本調査」の数値を参照し、 ウェイトバック集計を行っている

1) 各活動の実施率(7月中)

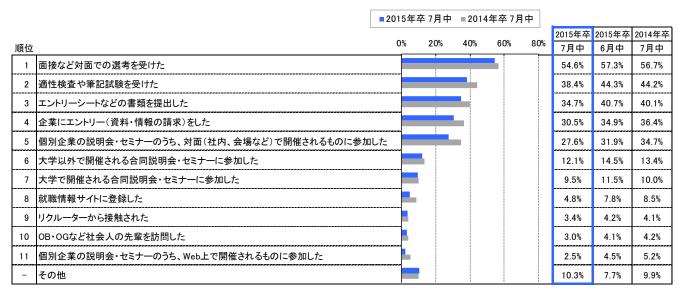
Ⅰ 学生の活動

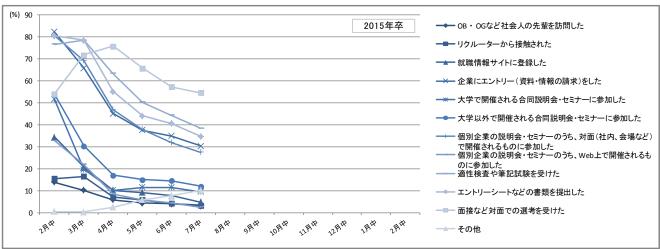
7月に就職活動をした学生の各活動の実施率は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」「エントリーシートなどの書類を提出した」「企業にエントリー(資料・情報の請求)をした」「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面(社内、会場など)で開催されるものに参加した」が高かった。

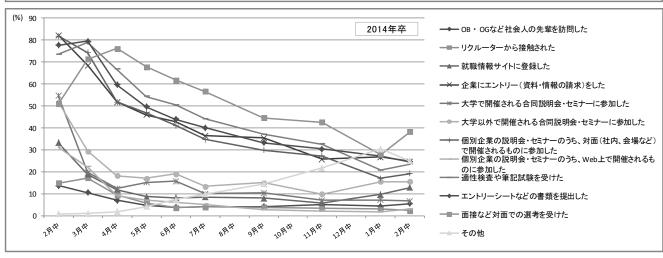
前年同日と比較し減少値が見去するい活動は、「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面(社内、会場など)で

前年同月と比較し減少幅が最も大きい活動は、「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面(社内、会場など)で 開催されるものに参加した」であった。

Q.7月中の1ヶ月間に、実施した活動をすべてお答えください (就職活動実施者/複数回答)



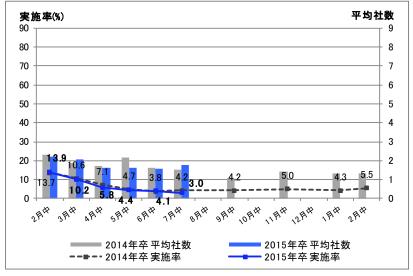




2)-1 実施した活動の量(7月中)

Ι 学生の活動

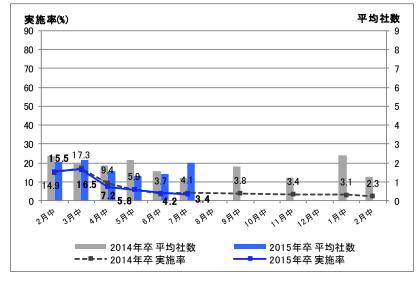
Q. OB·OGなど社会人の先輩を訪問した (左記活動実施者)



社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
仁奴	7月中	6月中	7月中
1社	66.9%	74.0%	78.6%
2社	11.5%	8.9%	9.2%
3社	11.6%	8.9%	3.8%
4社	-	1.8%	1.2%
5社	10.1%	6.4%	4.9%
6社以上	-	-	2.3%
平均	1.75	1.58	1.54
前回差	0.17		
前年同月差	0.21		

人数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
八奴	7月中	6月中	7月中
1人	35.3%	44.9%	66.3%
2~4人	34.7%	43.1%	26.6%
5~9人	28.1%	12.0%	7.1%
10人以上	1.8%	-	-
平均	3.22	2.18	1.68
前回差	1.04		
前年同月差	1.54		

Q. リクルーターから接触された (左記活動実施者)



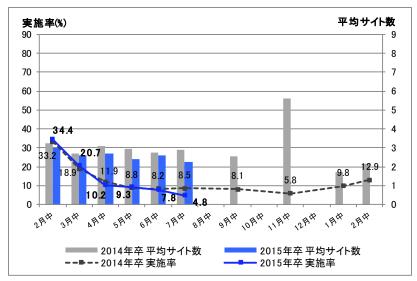
社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
仁奴	7月中	6月中	7月中
1社	61.1%	71.3%	83.5%
2社	14.6%	18.7%	13.5%
3社	8.7%	10.0%	1.3%
4社	-	-	-
5社	14.0%	-	1.8%
6社以上	1.6%	-	-
平均	2.02	1.39	1.23
前回差	0.63		
前年同月差	0.79		

人数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
八奴	7月中	6月中	7月中
1人	45.5%	57.6%	80.8%
2~4人	38.9%	42.4%	16.6%
5~9人	14.0%	-	2.6%
10人以上	1.6%	-	-
平均	2.25	1.59	1.28
前回差	0.66		
前年同月差	0.97		

2)-2 実施した活動の量(7月中)

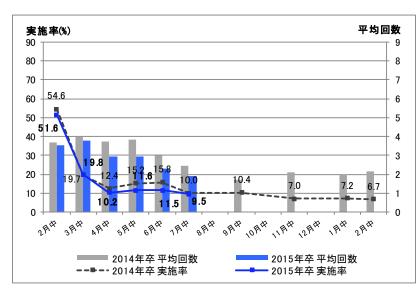
Ι 学生の活動

Q. 就職情報サイトに登録した (左記活動実施者)



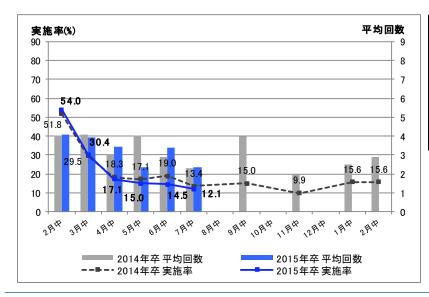
サイト数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
१ ना छ	7月中	6月中	7月中
1サイト	45.4%	35.4%	55.7%
2サイト	11.3%	25.1%	16.8%
3サイト	24.8%	14.5%	13.0%
4サイト	8.6%	5.1%	0.9%
5サイト	9.9%	16.6%	9.0%
6サイト以上	-	3.3%	4.7%
平均	2.26	2.58	2.87
前回差	-0.32		
前年同月差	-0.61		

Q. 大学で開催される合同説明会・セミナーに参加した (左記活動実施者)



2015年卒	2015年卒	2014年卒
7月中	6月中	7月中
75.4%	52.8%	59.4%
18.2%	36.6%	30.1%
5.9%	6.5%	4.5%
0.6%	4.1%	6.0%
1.88	2.29	2.47
-0.41		
-0.59		
	7月中 75.4% 18.2% 5.9% 0.6% 1.88 -0.41	7月中 6月中 75.4% 52.8% 18.2% 36.6% 5.9% 6.5% 0.6% 4.1% 1.88 2.29 -0.41

Q. 大学以外で開催される合同説明会・セミナーに参加した (左記活動実施者)

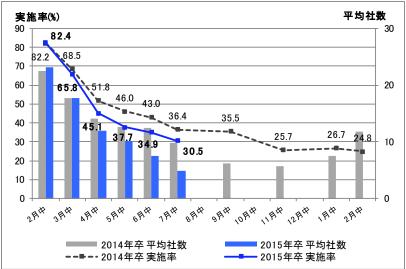


回数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
凹奴	7月中	6月中	7月中
1回	58.3%	53.1%	57.8%
2~4回	28.2%	29.8%	32.0%
5~9回	10.8%	9.4%	7.9%
10回以上	2.6%	7.7%	2.3%
平均	2.37	3.37	2.28
前回差	-1.00		
前年同月差	0.09		

2)-3 実施した活動の量(7月中)

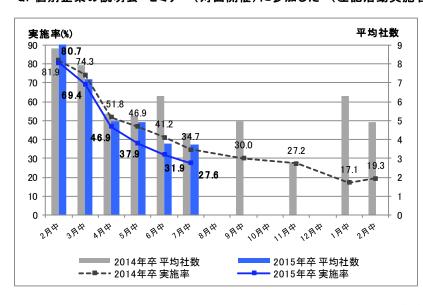
Ⅰ 学生の活動

Q. 企業にエントリー(資料・情報の請求)をした (左記活動実施者)



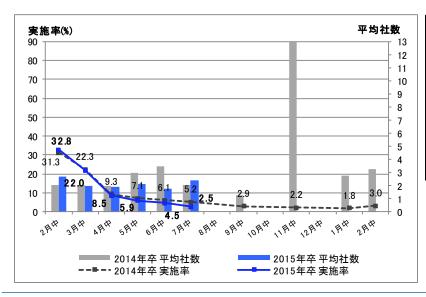
社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
仁致	7月中	6月中	7月中
1社	24.8%	21.9%	14.3%
2~4社	37.4%	36.4%	36.7%
5~9社	22.1%	20.5%	27.2%
10~19社	14.0%	14.2%	13.8%
20~29社	0.8%	2.2%	2.7%
30~39社	0.2%	1.2%	1.2%
40社以上	0.8%	3.6%	4.1%
平均	4.88	7.58	9.85
前回差	-2.70		
前年同月差	-4.97		

Q. 個別企業の説明会・セミナー(対面開催)に参加した (左記活動実施者)



社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
仁奴	7月中	6月中	7月中
1社	25.8%	27.8%	27.1%
2~4社	44.3%	46.6%	45.1%
5~9社	22.1%	17.7%	19.0%
10社以上	7.8%	7.9%	8.8%
平均	3.73	3.77	4.33
前回差	-0.04		
前年同月差	-0.60		

Q. 個別企業の説明会・セミナー(Web開催)に参加した (左記活動実施者)

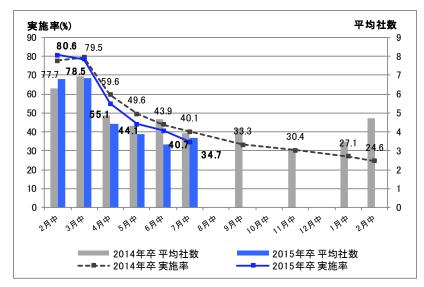


社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
仁奴	7月中	6月中	7月中
1社	86.4%	76.9%	64.6%
2社	4.3%	6.3%	14.4%
3社	-	7.7%	11.9%
4社	-	-	-
5社	7.2%	6.0%	5.2%
6社以上	2.1%	3.2%	3.9%
平均	2.38	1.74	2.02
前回差	0.64		
前年同月差	0.36		

2)-4 実施した活動の量(7月中)

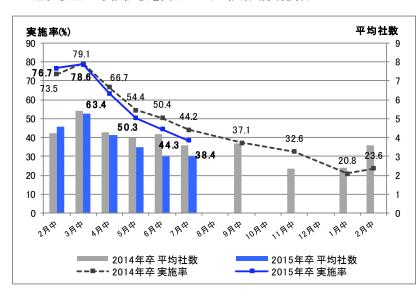
Ⅰ 学生の活動

Q. エントリーシートなどの書類を提出した (左記活動実施者)



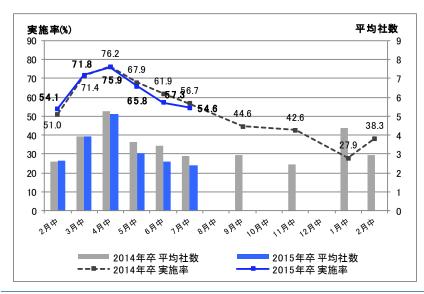
社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒	
仁奴	7月中	6月中	7月中	
1社	33.3%	31.6%	32.1%	
2~4社	47.4%	48.2%	51.0%	
5~9社	12.7%	14.0%	10.9%	
10社以上	6.6%	6.1%	5.9%	
平均	3.68	3.33	3.95	
前回差	0.35			
前年同月差	-0.27			

Q. 適性検査や筆記試験を受けた (左記活動実施者)



社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒		
仁奴	7月中	6月中	7月中		
1社	42.8%	33.5%	38.6%		
2~4社	44.8%	50.5%	47.8%		
5~9社	8.5%	11.9%	8.0%		
10社以上	4.0%	4.1%	5.6%		
平均	2.97	3.00	3.57		
前回差	-0.03				
前年同月差	-0.60				

Q. 面接など対面での選考を受けた (左記活動実施者)



社数	2015年卒	2015年卒	2014年卒
江奴	7月中	6月中	7月中
1社	41.8%	40.9%	38.2%
2~4社	48.6%	48.1%	49.3%
5~9社	8.2%	8.5%	8.9%
10社以上	1.4%	2.4%	3.5%
平均	2.38	2.59	2.91
前回差	-0.21		
前年同月差	-0.53		

1)-1 志望業種(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

8月1日時点で就職活動中の学生の志望業種は、「まだ志望する業種が決まっていない」が最も高かった。 前年同月と比較すると、多少の増減は見られるものの、ほぼ同傾向であった。

Q. 8月1日時点で働くことを志望していた業種 (就職活動実施者/複数回答)

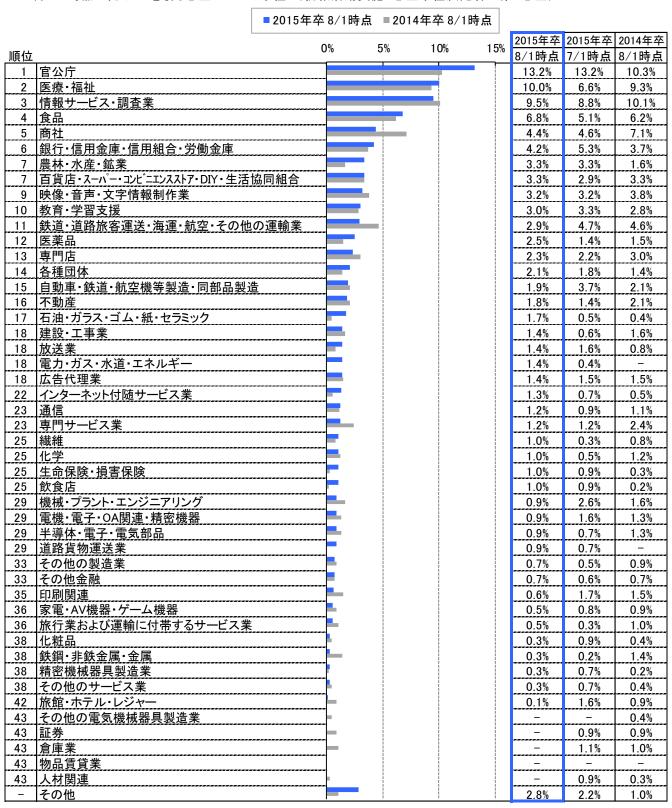
■2015年卒 8/1時点 ■2014年卒 8/1時点 2015年卒 2015年卒 2014年卒 30% 0% 10% 20% 8/1時点 7/1時点 8/1時点 順位 まだ志望する業種が決まっていない 17.0% 12.4% 16.9% 官公庁 14.4% 16.1% 12.2% 3 医療・福祉 12.0% 9.7% 11.9% 情報サービス・調査業 11.8% 12.1% 12.7% 5 食品 10.5% 12.9% 11.8% 9.9% 6 商社 11.4% 12.6% 7 百貨店・スーパー・コンビニエンスストア・DIY・生活協同組合 7.7% 7.6% 8.1% 8 通信 7.2% 4.4% 3.3% 映像·音声·文字情報制作業 7.2% 6.2% 8 6.6% 10 銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫 7.1% 8.5% 7.5% インターネット付随サービス業 4.8% 4.8% 11 6.9% 印刷関連 12 6.5% 5.9% 6.4% 建設·工事業 5.9% 3.6% 3.7% 13 教育•学習支援 14 5.7% 4.2% 6.4% 5.6% 15 農林∙水産∙鉱業 6.0% 4.2% 16 鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業 7.7% 5.5% 7.1% 17 医薬品 5.4% 3.6% 5.1% 各種団体 18 5.3% 6.1% 4.3% 19 |自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造 5.2% 5.9% 4.7% 20 化学 4.5% 2.8% 5.4% 21 電力・ガス・水道・エネルギー 4.4% 2.0% 3.0% 機械・プラント・エンジニアリング 4.2% 4.6% 5.7% 電機·電子·OA関連·精密機器 7.1% 23 4.1% 6.6% 23 広告代理業 4.1% 3.1% 4.3% 専門店 4.0% 7.2% 25 4.3% 4.8% 半導体・電子・電気部品 3.8% 4.0% 26 26 旅館・ホテル・レジャー 3.8% 4.9% 3.1% 専門サービス業 2.5% 26 3.8% 4.6% 29 繊維 3.7% 1.8% 4.2% |石油・ガラス・ゴム・紙・セラミック 29 3.7% 1.9% 2.9% 31 放送業 3.4% 3.5% 3.3% 家電・AV機器・ゲ-3.3% 4.5% 4.8% 32 生命保険・損害保険 3.3% 4.8% 1.5% |鉄鋼・非鉄金属・金属 34 3.0% 2.3% 5.2% 34 不動産 3.0% 3.4% 4.9% 36 化粧品 2.9% 2.7% 3.3% 飲食店 3.5% 37 2.8% 1.4% 38 倉庫業 2.6% 3.3% 2.7% その他の製造業 4.2% 39 2.5% 2.2% 40 精密機械器具製造業 2.3% 3.8% 4.0% その他の電気機械器具製造業 41 2.2% 0.9% 2.9% 42 旅行業および運輸に付帯するサービス業 2.1% 1.7% 3.3% 42 人材関連 2.1% 2.4% 1.4% 44 一その他のサービス業 1.9% 1.5% 1.5% 45 道路貨物運送業 1.8% 0.8% 0.9% 46 証券 1.7% 2.6% 2.1% 47 その他金融 1.4% 1.6% 1.5% 48 物品賃貸業 1.1% 0.2% その他 3.5% 3.5% 2.3%

1)-2 志望業種【第1志望】(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

8月1日時点で就職活動中の学生の第1志望業種は、「官公庁」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

Q. 8月1日時点で働くことを最も志望していた業種 (就職活動実施·志望業種決定者/第1志望)

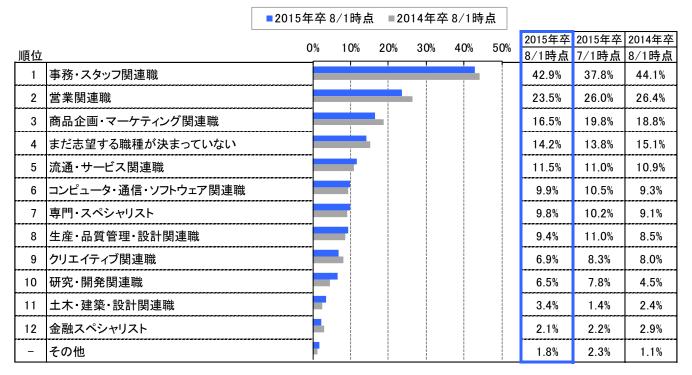


2) 志望職種(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

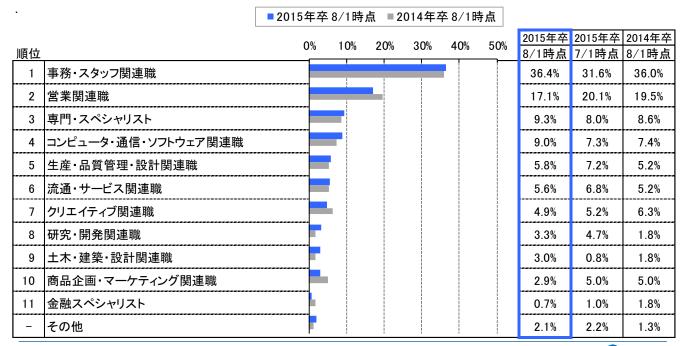
8月1日時点で就職活動中の学生の志望職種は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。 前年同月と比較すると、多少の増減は見られるが、ほぼ同傾向であった。

Q. 8月1日時点で働くことを志望していた職種 (就職活動実施者/複数回答)



8月1日時点で就職活動中の学生の第1志望職種は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。 前年同月と比較すると、多少の増減は見られるが、ほぼ同傾向であった。

Q. 8月1日時点で働くことを最も志望していた職種 (就職活動実施·志望職種決定者/第1志望)

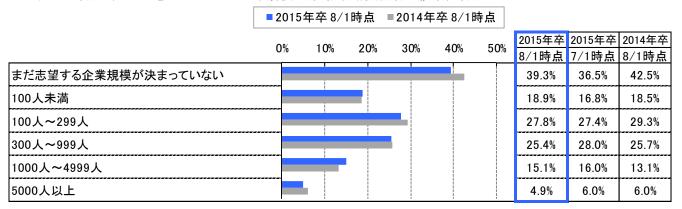


3) 志望する企業規模(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

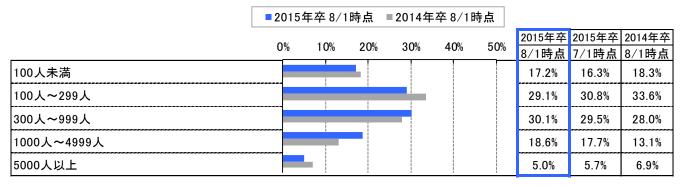
8月1日時点で就職活動中の学生の志望企業規模は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も高く、次いで「100人~299人」が高かった。 前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

Q.8月1日時点で働くことを志望していた企業規模 (就職活動実施者/複数回答)



8月1日時点で就職活動中の学生の第1志望企業規模は、「300人~999人」が最も高かった。 前年同月と比較すると、「1000人~4999人」が最も増加し、「100人~299人」が減少した。

Q. 8月1日時点で働くことを最も志望していた企業規模 (就職活動実施・志望企業規模決定者/第1志望)



4)-1 希望する勤務地(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

8月1日時点で就職活動中の学生の希望勤務地は、「東京都」が最も高かった。前年同月と比較すると、地域によっては増減が見られるが、ほぼ同傾向であった。

Q. 8月1日時点で働くことを希望していた勤務地 (就職活動実施者/複数回答)

■2015年卒 8/1時点 ■2014年卒 8/1時点

						2015年卒	2015年卒	2014年卒
順位	0%	10%	20%	30%	40%		7/1時点	
1 東京都						33.0%	32.2%	34.5%
2 勤務地に希望はない						14.3%	14.7%	12.9%
3 神奈川県						14.0%	14.3%	14.7%
4 大阪府						12.5%	13.3%	13.5%
5 埼玉県						11.0%	11.0%	11.9%
6 十葉県						8.7%	10.5%	10.2%
7 愛知県						6.6%	8.0%	10.4%
8 京都府						6.5%	7.5%	6.6%
9 兵庫県						5.5%	5.6%	8.8%
10 まだ希望する勤務地が決まっている	:L\					5.2%	6.6%	5.2%
11 福岡県	<u> </u>	•				4.4%	4.7%	3.9%
12 北海道						3.1%	3.2%	4.4%
13 群馬県						3.0%	2.3%	2.1%
14 茨城県						2.7%	2.2%	2.7%
15 栃木県						2.5%	2.6%	2.0%
16 広島県						2.2%	1.9%	2.7%
17 長野県						2.1%	2.3%	1.8%
17 静岡県						2.1%	2.5%	3.5%
17 奈良県						2.1%	1.6%	1.6%
17 岡山県						2.1%	1.3%	2.2%
21 岐阜県						2.0%	2.1%	3.6%
22 宮城県						1.9%	1.7%	2.1%
23 滋賀県						1.8%	2.5%	2.0%
24 新潟県			İ			1.7%	2.5%	0.7%
24 長崎県					İ	1.7%	1.2%	0.5%
26 石川県	-					1.4%	2.1%	0.8%
26 鹿児島県						1.4%	1.2%	0.8%
28 青森県						1.3%	0.4%	0.9%
28 三重県						1.3%	2.8%	1.7%
28 山口県					İ	1.3%	0.6%	1.0%
31 愛媛県						1.2%	1.4%	1.7%
32 和歌山県						1.1%	0.9%	1.2%
32 沖縄県						1.1%	0.9%	0.7%
34 岩手県						1.0%	1.0%	1.1%
34 山形県						1.0%	1.4%	1.2%
34 鳥取県			İ			1.0%	_	0.7%
37 富山県			İ			0.8%	1.4%	0.3%
38 佐賀県			İ			0.7%	0.7%	0.3%
39 秋田県	<u> </u>		İ		i	0.6%	0.3%	1.2%
39 熊本県			İ		i	0.6%	1.5%	1.2%
39 海外	<u></u> _		İ		İ	0.6%	0.5%	1.6%
42 島根県					i	0.5%	_	1.0%
43 香川県						0.4%	1.2%	1.3%
44 福島県			İ			0.3%	0.5%	1.1%
44 山梨県						0.3%	0.6%	0.7%
46 高知県						0.1%	0.1%	0.7%
47 福井県							0.2%	0.3%
47 徳島県							0.2%	0.8%
47 大分県							0.6%	0.6%
47 宮崎県	ŀ					-	0.6%	0.5%

4)-2 希望する勤務地【第1希望】(8月1日時点)

Ⅱ 学生の志向

8月1日時点で就職活動中の学生の第1希望勤務地は、「東京都」が最も高かった。 前年同月と比較すると、地域によって多少の増減は見られるが、ほぼ同傾向であった。

Q. 8月1日時点で働くことを最も希望していた勤務地 (就職活動実施·希望勤務地決定者/第1希望)

■2015年卒 8/1時点 ■2014年卒 8/1時点 2015年卒 2015年卒 2014年卒 40% 0% 10% 20% 30% 8/1時点 7/1時点 8/1時点 <u>順位</u> 東京都 26.1% 26.0% 29.0% 大阪府 10.7% 2 10.9% 10.1% 神奈川県 6.4% 3 8.3% 6.2% 4 愛知県 6.4% 7.8% 9.3% 福岡県 4.2% 3.2% 5 3.9% 北海道 6 3.8% 3.7% 4.0% 千葉県 7 3.2% 2.0% 3.0% 8 群馬県 2.7% 1.8% 0.6% 9 京都府 2.5% 2.9% 2.0% 岡山県 2.2% 1.2% 10 1.8% 11 広島県 2.1% 1.3% 2.3% 静岡県 12 2.0% 2.2% 2.9% 13 埼玉県 1.9% 3.6% 3.3% 13 兵庫県 1.9% 1.4% 4.6% 石川県 1.7% 15 1.7% 0.6% 鹿児島県 1.7% 15 1.1% 0.4% 新潟県 1.6% 2.4% 17 0.1% 1.5% 愛媛県 1.2% 18 1.8% 長崎県 1.4% 1.3% 0.1% 19 20 岐阜県 1.3% 1.1% 2.3% 20 沖縄県 1.3% 1.2% 0.7% 22 山形県 1.2% 1.3% 0.6% 22 茨城県 1.2% 0.8% 1.8% 栃木県 1.2% 22 1.1% 0.4% 宮城県 25 1.1% 1.1% 1.3% 長野県 1.0% 26 1.2% 1.8% 青森県 27 0.9% 0.5% 28 岩手県 0.7% 0.7% 0.3% 28 熊本県 0.7% 1.3% 0.8% 佐賀県 30 0.6% 0.3% 滋賀県 0.9% 0.9% 31 0.5% 香川県 0.5% 1.0% 31 0.6% 33 福島県 33 富山県 0.4% 0.3% 0.3% 0.4% 1.3% 0.1% 33 和歌山県 0.4% 0.2% 33 山口県 0.4% 0.5% 0.3% 37 秋田県 0.1% 0.6% 奈良県 37 0.1% 0.1% 高知県 37 0.1% 0.1% 0.1% 福井県 40 0.1% 0.2% 40 山梨県 0.3% 三重県 0.5% 40 0.8% 40 鳥取県 40 島根県 0.2% 0.2% 40 |徳島県 40 大分県 0.2% 宮崎県 0.6% 40 0.3% 40 海外 0.3% 0.2%

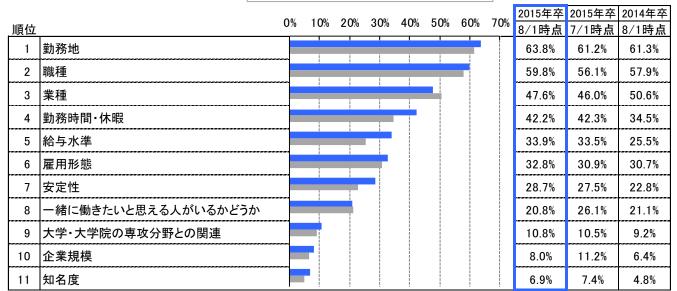
5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

8月1日時点で就職活動中の学生の、志望企業等を選ぶときに重視した条件は、「勤務地」「職種」が高かった。 前年同月と比較すると、「勤務時間・休暇」「給与水準」「安定性」の順で増加したが、「業種」は減少した。

Q. 8月1日時点で、志望企業等を選ぶときに重視した条件 (就職活動実施者/複数回答)





8月1日時点で就職活動中の学生の、志望企業等を選ぶときに最も重視した条件は、「勤務地」「職種」が高かった。 前年同月と比較すると、「勤務時間・休暇」は増加し、「業種」は減少した。

Q. 8月1日時点で、志望企業等を選ぶときに最も重視した条件 (就職活動実施者/最も重視)

■2015年卒8/1時点 ■2014年卒8/1時点 2015年卒 2015年卒 2014年卒 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 順位 8/1時点 7/1時点 8/1時点 勤務地 29.4% 26.9% 26.8% 職種 24.7% 24.7% 2 21.9% 3 業種 13.4% 12.0% 19.3% 勤務時間・休暇 4 12.1% 7.9% 7.9% 一緒に働きたいと思える人がいるかどうか 5 7.9% 10.8% 7.9% 6 安定性 6.3% 4.4% 3.4% 7 |給与水準 3.3% 5.9% 3.4% 4.2% 8 雇用形態 3.2% 3.5% 9 大学・大学院の専攻分野との関連 2.0% 1.9% 1.6% 企業規模 10 0.1% 1.0% 0.4% 10 知名度 0.1% 1.2% 0.3%

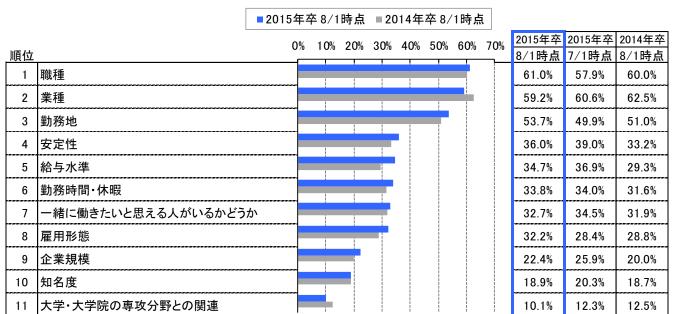
6) 就職先を選んだときに重視した条件(8月1日時点)

Ⅱ学生の志向

8月1日時点で就職先が確定している学生において、就職先を選んだときに重視した条件は、「職種」「業種」「勤務地」が高かった。

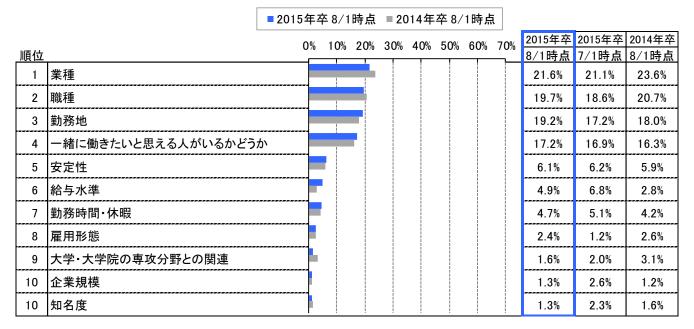
前年同月と比較すると、最も増加したものは「給与水準」だった。また、「業種」は減少した。

Q. 就職先を選んだときに重視した条件 (就職先確定者/複数回答)



8月1日時点で就職先が確定している学生において、就職先を選んだときに最も重視した条件は、「業種」「職種」「勤務地」「一緒に働きたいと思える人がいるかどうか」が高かった。 前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

Q. 就職先を選んだときに最も重視した条件 (就職先確定者/最も重視)



卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること -1 □ 学生の声

一个人はのためにはいいには、これには、これにいいのでは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに			
コメント	学校 種別	文理	地域
こんなに就活が大変だとは、予想外であった。不採用が続き、自分のどこがダメなのか、分からず、負のスパイラル化しているような気がする。今後あきらめずに就活を続けたい。	大学	理系	北海道・ 東北
いつになったら就活が終わるのか不安である。また内定をもらえたとしてもその仕事が自分に合っているのか不安。	大学	文系	北海道· 東北
就職活動が後半になるにつれて情報が少なくなってくる。金銭的負担が大きい。	大学	理系	北海道・ 東北
一時期内定ブルーに陥った事があったが、自分の選択に責任を持とうと強く思い、脱出した。不安は何事にもつき もので、どう乗り越えるかが大事だと思う。	大学	文系	北海道· 東北
内々定を頂いた企業で長いこと働けるのか不安。	大学	文系	北海道· 東北
内々定を企業からいただけた。希望職種。説明会や選考を通して会社訪問や一部の社員と話した。実際に働いてみて、思い描いているものとギャップが少なくあって欲しい。	大学	理系	北海道· 東北
公務員の試験が難しく、なかなか通過しない。	大学	理系	関東
私は、第一志望の企業から内定を取ることはできなかったが、後悔はしていない。自分が信じた方法で最善の対策を取ってきたからだ。内定を貰った企業で全力で輝けるように、今から働く姿をイメージし、残りの大学生活を送っていきたい。	大学	文系	関東
社会人と話す機会を持てることで、仕事に対する姿勢や社会人としての心構えを知る機会が得られた。	大学	文系	関東
自己分析は己を知る意味でも、自分を第3者に表現する上でも大切なことだと分かり始めている。自己分析を積み重ねていくと、面接での応対や、私が今まで自分をどう見ていたのかがよく分かり、積極的に行っていくのがどれほど大切なのかやっと理解できた。	大学	理系	関東
友人には進路が決まっていない人が意外と多いので、自分はまだ良いほうなのだと思った。	大学	文系	関東
就職活動と卒業研究との兼ね合いが思ったより難しいと感じている。	大学	理系	関東
会社とのマッチングが大切だと思った。面接官次第。	大学	文系	関東
もう、いい加減内定を取りたいです。夏にスーツを着るのが嫌で、また大学の期末試験や卒業研究が忙しかったり、志望度が高かった企業の面接に落ちたりと、7月は思うように活動できませんでした。でも業界や職種など、自分の働きたい条件に妥協せず探し続けたいと思います。今、志望度が高く大学で学んだことが活かせそうな会社が3社あり、8月中に内定が出ればいいな、と思っています。8月はとにかく頑張ろうと思います。	大学	理系	関東
夏場の就活は辛いが、採用枠が増えたり夏から採用が始まるところがあるので就活をいつ終わらせるか悩む。	大学	文系	関東
少し時間が出来たので周りを見る余裕が出てきたのだが、様々な人がいると感じる。 志望する道もやりかたも人それぞれだなと思った。	大学	文系	関東
やりたいと思っていた職の給料水準が低いため、職を考え直している。給料水準の高さをとるか、やりがいをとる か、迷っている。	大学	文系	関東
あと半年もすれば卒業し、親元を離れて仕事をしていくんだなと考えると少し寂しさを感じます。残りの学生生活を 充実したものにしたいです。	大学	理系	関東
卒業後の進路を早く決定することが大学での有意義な時間を過ごせるかにかかっており、早く決定したい。	大学	文系	関東
当初から、幅広い業界職種を見ていたので、はっきりとした第一志望ではなかったが、自分の中で重視していた条件(勤務地やワークライフバランス、給与や知名度)を満たすことが出来たので満足した結果です。	大学	文系	関東
就職をきめた先の会社を選んでよかったという思いが日に日に強くなっている。	大学	文系	関東
1ヶ月結果を引き延ばされているので、不安がある。	大学	文系	中部
公務員に落ちた後、民間企業にまだ採用口があるのか不安。	大学	文系	中部
合否の通知がこない企業が多い、困るしモヤモヤする。	大学	文系	中部
地元就職が少なく、採用に対する積極性も感じられない。	大学	文系	中部
大学で学んでいることと非常に関連が深い業種・職種で内定を頂くことができてよかった。卒業までに専門知識を深め、少しでも早く役に立てる人材になりたいと思う。	大学	理系	中部
本当に長く安心して働ける企業かどうかについては実際に働いてみないとわからないことなので、そこが一番の不安である。	大学	文系	中部
内定通知後、再度人事の方とお会いし、今までの選考などを振り返りながら面談ができたことが、就職先を決める 上で大きな材料となりました。	大学	理系	中部



卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること -2 Ⅲ 学生の声

コメント	学校 種別	文理	地域
内定を取得するための活動になっている気がする。	大学	文系	近畿
就活生も各会社さんクールビズの対応をしてほしいです。就活生だけ世間の風潮から離れてしまっています。	大学	文系	近畿
内定は取得したが、本当にこの企業で良いのかと不安に思うことが多くなった。	大学	文系	近畿
黒いスーツと鞄で就活生とわかるのが嫌だ。人目を気にしてしまうし、なにより暑い。	大学	理系	近畿
夏になり、採用が終わっている企業がほとんどで企業探しが困難になってきた。	大学	理系	近畿
2社から内定をいただいて、どちらに承諾の意思を伝えるか考えた時に、勤務時間や勤務地などよりも志望業界を 優先して決めたのですが、本当にその基準で決めてよかったのか今では少し心配です。	大学	文系	近畿
就職活動は、自分の将来を左右することだから、簡単に周りに流されてはいけないな、と思いました。	大学	文系	中国•四国
就職できなかったらどうしようという不安がある。	大学	文系	中国•
進学か就職かは早めに決めた方が良いなと実感しています。また、自分の希望する職種以外にも視野を広げておくべきだったなと感じています。	大学	理系	中国•
公務員志望の友人も民間と同時進行する人が増えてきたので焦りを感じている。	大学	文系	九州
周りが就活終わってる人ばかりなので、続けている自分が恥ずかしいときがあるが、納得いくまで頑張りたい。	大学	文系	九州
企業によって良い点悪い点があるので、自分が働くうえで何を重要視するべきか、また、数十年後の自分がどうありたいかをしっかり考えなければならないと思いました。	大学	理系	九州
企業ごとに、色々な特色を持っているので、企業を知ることと己を知ることが重要と気づいた。	大学院	理系	北海道・ 東北
自分の将来の夢が実現できる仕事が全てエントリーを終了してしまい、具体的な目標が立てられなくなっている。 いろんな企業を見ていかなければならないが、持ち直すのに時間がかかりそう。	大学院	理系	北海道• 東北
民間と公務員の両方を受けていたので人よりも長い就職活動になったが、納得できる就職先になって満足している。	大学院	理系	北海道• 東北
採用予定人数に達しているにもかかわらず、採用活動を行っている企業は対応がいい加減な気がする。	大学院	理系	関東
内定を得た企業は、大学での専攻分野とは異なる分野なので、新しい分野でやっていけるか不安に感じている。	大学院	理系	関東
どこの企業が自分に一番よく合っているのかを良く考えたうえでの決断なので、今後はそこで自分の夢を叶えたい。	大学院	理系	関東
就職活動の中で、様々な専攻の人や歳の違う人たちと出会い、お話することができ意見交換などができて、対話 する力を取得できたと思います。	大学院	理系	近畿
どこに行っても、結局どの配属先になるか、どの上司がつくかによって今後の人生が決まってしまうのではということ。	大学院	理系	近畿
夏採用の時期なので、精力的に活動したい。	大学院	理系	中国•四国
公務員試験勉強と大学院の修士論文作成のためのデータ採取の時期が重なり、就職活動に集中できないのが非常に困る。内定をもらわないと卒業しても仕方ないが、内定をもらっても卒業できなければ意味がない。	大学院	理系	中国· 四国
この時期まで就職活動が続くとは思っていませんでした。結果として、自分の考えが甘かったです。やり直せるならやり直したい気持ちはあります。	大学院	理系	九州

一部抜粋。文章は原則として、原文そのままで掲載しています。(明らかな誤字・脱字のみ修正)